株式会社日水コン

2026年10月22日

各位

会 社 名　株式会社日水コン
代表者名　代表取締役社長　中西 新二
（コード番号：261A　東証スタンダード市場）

ニュースリリース
「ベトナム国フエ市水環境改善事業フェーズ2準備調査」を受注、業務開始

株式会社日水コン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：中西 新二）を代表企業とした3社で構成された共同企業体は、独立行政法人国際協力機構（JICA）より「ベトナム国フエ市水環境改善事業フェーズ2準備調査【有償勘定技術支援】（QCBS-ランプサム型※1）」に関する契約を2026年10月20日付で締結し、業務を開始しました。

※1　QCBSは、技術提案と価格評価を総合的に評価して契約相手方を選定する方式です。ランプサム型は、業務に必要な費用を総額で契約し、原則として実際にかかった費用に応じた精算を行わない方式です。

1．背景

ベトナム社会主義共和国フエ市は、ベトナム中部フォン川下流域に位置する文化・観光都市で、王宮を含む「フエの建造物群」は世界文化遺産に登録されています。フエ市の下水道は、2008年に円借款「フエ市水環境改善事業（フェーズ1）」によって、フォン川南側の生活・産業排水を処理・排水するシステムが整備され、2019年に供用開始されました。一方、王宮を含むフォン川北側は同システムの処理対象外であるため、セプティックタンク（腐敗槽）による簡易処理に依存するなど、汚水処理や浸水への対応が課題となっています。

こうした課題に対応するため、フォン川北側を対象とする「フエ市水環境改善事業（フェーズ2）」が計画されています。フェーズ2では、下水道施設及び排水施設の整備等により、汚水処理能力の向上と浸水被害の軽減を図ります。

2．本業務の概要

本業務では、「フエ市水環境改善事業（フェーズ2）」※2に向けた協力準備調査として、王宮及び旧市街を含む対象地域の自然・社会条件、公共用水域の水質、既存排水施設、戸別接続、汚泥管理、運営・維持管理体制等を調査します。

業務名称	ベトナム国フエ市水環境改善事業フェーズ2準備調査【有償勘定技術支援】（QCBS-ランプサム型）
対象国	ベトナム社会主義共和国
履行期間	2026年10月～2027年10月
共同企業体の構成企業	代表企業： 株式会社日水コン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：中西 新二） 構成企業： 日本水工設計株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：細洞 克己） クリアウォーターOSAKA株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役：寺川 孝）

※2　「フエ市水環境改善事業（フェーズ2）」の事業概要
- 下水処理場建設（30,000㎥/日）
- 下水・排水管敷設（約117km）
- ポンプ場建設（11か所）
- 護岸工事・堤防整備・湖沼浚渫
- コンサルティング・サービス（詳細設計、入札補助、施工監理、運営・維持管理支援等）

当社は、ベトナム社会主義共和国において、ハノイ市やホーチミン市をはじめとする多くの都市で資金協力事業や技術協力事業を実施し、同国の上下水道整備を支えてきました。特に、ハノイ市エンサ下水道整備事業では、10年以上にわたりコンサルティング業務を主導し、同国の下水道設備の整備を通じて公衆衛生の向上及び公共用水域の水質改善に寄与してきました。

当社は、これまで長年にわたり培ってきた知見と信頼を強みとして、フエ市における下水道事業の持続的な発展を通じて、潤いのある持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【本件に関するお問合せ先】
株式会社日水コン
コーポレート本部経営企画部コーポレートコミュニケーション課
TEL.03-5323-6200（代）nsc_hp@nissuicon.co.jp